

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施市町村名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
063011_山辺町	②学校と地域の課題	その他	・中学生社会体験学習において、事業担当教員の業務負担軽減が課題となっている。 ・中学生社会体験学習への協力事業所の減少。	・中学生社会体験学習への協力の呼びかけ	・コーディネーターが学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図る。 ・中学生社会体験学習に協力事業所の参加数増加のため、継続して呼びかけを続け、体験学習の重要性について周知していく。	協力事業所の十分な確保が進み、事業が円滑に進み、中学生の地域との関わり、責任を持つて仕事を成し遂げる達成感を得ることにつながるだけでなく、コーディネーターがこれまで教員が行ってきた調整業務を行うことで、教員の働き方改革にもつながる。	中学生社会体験学習への協力事業所件数	45	件	50		

記載不要

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。